

もの作り教室

の子どもたちを予定していましたが欠席者が多く、参加者は4年生が3人。竹で水鉄砲を作りました。竹をのこぎりで切つたり、水が遠くまで飛ぶように調整するの大変そうでした。



8月21日(日)大田市民センター3階で「もの作り教室」を開催しました。

まちやんおおだ

№.232
発行
大田
まちづくりセンター
(TEL82-6240)
印刷
株急行印刷
(TEL82-9595)

9月25日(日)市民センターハウス4階で「大田町ふれあいカフェ(人権カフェ)」を開催しました。昨年、「昨年と「外国人の人権に取り組んでいますが、今年は「児・小学生向け道徳・人権教育」として、親子を対象に呼び掛けました。当日、参加者は子ども5人、大人はスタッフを含め13人の計18人の少人数でしたが、無事開催することができました。

認知症の犬と介護猫の実話アニメーションを視聴した後、ふれあい会館の中島館長に紙芝居「いのちをいただく」をしていただきま

その後ケルンバでの意見交換では、様々な意見が飛び交いましたので、一部を紹介します。

- ・子どもに生き物の世話をさせて、命の大切さを教えた。
- ・野菜にも命があるので、好き嫌いをしないで残さず食べなければと思った。
- ・人権学習は子どもには難しいけど、今日のアニメは人ではなく動物だったので、子どもも集中して観ることが出来た。
- ・家庭でも、子どもと一緒に本を見て、感想を言い合いたいと思つた。



夕焼小焼

喜多八幡宮、鶴岡八幡宮の例大祭「大田祭り」が行われ、高野聖や負轍行列、お御輿が町なかをねり歩き、各家庭でもご馳走がならないと、ひと昔前までは盛大に行われていたそうです。高齢化による氏子の減少、平日に行われることもあり最近では、行列に参加できる人たちや行列を玄関先で見送るお宅も少なくなり、少し寂しく感じるという声も聞きます。

正月になれば我々は初詣へでかけ1年の感謝、新年の無事を祈願しておりますが、この10月15日の「大田祭り」では南北、両八幡宮へお祀りされている神さまがお御輿へ移られ、我々の近くまでお渡りになる、1年の中でも特別な1日になります。この例大祭は祭礼風流と呼ばれ、島根県の無形民俗文化財に指定されています。ここ数年新型コロナウイルスの影響で、お祭りや集いの場など開催できない時期もありました。今はまだ、盛大にとはいかないかもせんがご近所で祭礼行列を見送られたりご家庭でご馳走を食べてお祝いしたりとそれぞれに大田の特別な1日を過ごしてみてはいかがでしょ

うか。

喜多八幡宮、鶴岡八幡宮の例大祭「大田祭り」が行われ、高野聖や負轍行列、お御輿が町なかをねり歩き、各家庭でもご馳走がならないと、ひと昔前までは盛大に行われていたそうです。高齢化による氏子の減少、平日に行われることもあり最近では、行列に参加できる人たちや行列を玄関先で見送るお宅も少なくなり、少し寂しく感じるという声も聞きます。

正月になれば我々は初詣へでかけ1年の感謝、新年の無事を祈願しておりますが、この10月15日の「大田祭り」では南北、両八幡宮へお祀りされている神さまがお御輿へ移られ、我々の近くまでお渡りになる、1年の中でも特別な1日になります。この例大祭は祭礼風流と呼ばれ、島根県の無形民俗文化財に指定されています。ここ数年新型コロナウイルスの影響で、お祭りや集いの場など開催できない時期もありました。今はまだ、盛大にとはいかないかもせんがご近所で祭礼行列を見送られたりご家庭でご馳走を食べてお祝いしたりとそれぞれに大田の特別な1日を過ごしてみてはいかがでしょ

うか。

ふるさとネットワーク通信

大田町社会福祉協議会

大田市少年補導委員連絡会

大田班会

和田秀樹

2022年9月18日(日)、3年ぶ

りに子ども大会「ふるさとの山を知

るin三瓶登山」を開催いたしました。

私たち少年補導委員連絡会は警察

や行政などの関係機関と連携協調し、

地域社会における少年非行の防止と、

少年の福祉を阻害する環境の浄化に

努め、もって少年の健全な育成を図る

ことも目的とし活動しております。

コロナ禍の中、子どもたちは学校

行事やイベントなどで様々な制約を

受け、体験活動などに参加できない

状況が続いております。大田つ子で

生まれたのに、三瓶山に登つたこと

がない子どもたちもいるようです。

毎日眺めている三瓶山の頂上に自分

の力で立ち、生まれた大田の町を眺

め地域を誇りに思つてもらい、もつ

たい、何より登山の達成感を味わつ

てほしいとの思いから今回、コロナ

感染予防対策も施したうえで、三瓶

登山を企画いたしました。

参加者は小中学生13名、補導員含

め大人12名、総勢25名で山頂を目指

しました。当日は台風14号の接近も

ありましたが、奇跡のような天候

に恵まれ、朝9時30分に北の原名号

登山口からスタート。休憩をはさみ

ながら約2時間かけて全員無事山

頂に到着。汗ばんだ体に山頂の風は

とても気持ちよく、参加した生徒た

ちは達成感と山頂からの眺めを楽し

んでいました。360度の大パノラ

マから遠くは出雲ドーム、日御崎ま

での海岸線、大江高山そして大田の

町までがよく見えました。昼食後し

ばらく散策をしていましたが、台風

の影響からか風が強くなり、予定を

早めて姫逃池登山道を下山しました。

今回の事業は、今まで行つてきた

事業とは参加

対象を小学生

から中学生に

変更し、登山

という少し過

酷な事業でし

たが、今日の

日を忘れない

心に残る事業

になつたと確

信しています。

これからも子

どたちの健全育成

に向け、様々な事業を私たちは計

画・実行していく予定です。



75歳以上の独居者、80歳以上夫婦 世帯にウエットティッシュ配布

国を挙げて様々な新型コロナウイルス感染防止対策が取り組まれ、各個人でもそれぞれ防止対策に励んできましたが、新型コロナウイルスが猛威を奮う「第7波」に至り、ここ大田市でもこれまで最も多くの感染者が出ました。感染者数は減少傾向にはあるものの、終息には程遠い状況が続いております。

ワクチン接種が、重症化の予防などに効果が見られるものの、社会経

毎年5月12日から1週間を「民生委員活動強化週間」とし、75歳以上の独り暮らし、及び80歳以上の夫婦世帯のみを対象に、ちらし寿司弁当をお届けしております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染防止のため、一昨年・昨年度に続き今年度も中止することとしました。その代わりの事業として、これまでマスク、携帯用消毒液及び新型コロナウイルス感染予防ポスター及びハンドソープをそれぞれ配布し、喜びの声も頂いたところです。

今年度は、次のような取り組みを行いました。

今回の事業は、今まで行つてきた事業とは参加対象を小学生から中学生に変更し、登山という少し過酷な事業でした。このたび、少しでも感染防止に役立ばれ、長引く新型コロナ防止対策に心身とも疲れ、体調の維持管理も大変気になるところです。

未だに、何処へ出掛けても先々でマスクの着用と手の消毒などが求められ、長引く新型コロナ防止対策に心身とも疲れ、体調の維持管理も大変になります。

このたび、少しでも感染防止に役立ばれ、長引く新型コロナウイルス感染防止に役立つ、ウエットティッシュ(除菌)を10月にお届けし、ご活用いただけたらと思います。

出来るだけ早く、安心して普段の生活が送れるようになることを願うばかりです。



コロナウイルス感染対策

民生委員活動 その5

大田町民児協だより(49)

大田町民生委員・児童委員協議会

おおだ町 橋南 VS 橋北 歌合戦

予選会

9月11日(日)に第7回おおだ町橋南VS橋北歌合戦の予選会を市民会館中ホールで行いました。

10代～60代の11組の皆さんがエントリーしておられ、なつメロやCMで使われていた歌など熱唱を聞かせていただきました。

じっくり聴かせる歌から、思わず手拍子したくなるような曲まで、とても素敵な時間を過ごさせていただきました。

12月4日(日)の本番がますます楽しみになりました。

歌合戦実行委員会副委員長
長 船 資 史



歌合戦実行委員会から お知らせ

今年は有観客で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大がなかなか落ち着かないため、残念ではありますが、出演者の関係者のみの観戦で、ぎんぎんテレビの収録放送となりました。

実行委員会では、コロナの感染状況を確認しながら少しづつ緩和していく、1日でも早く以前のように活気ある歌合戦が開催できるよう願っています。



久利まちセン陶芸教室



久利まちセン陶芸教室

久利まちセンから陶芸教室の講師依頼があり、現在、大田まちセンの陶芸教室の講師をしている職員の釜田が出向き指導を行いました。

令和4年度 大田町『歩け歩け運動』表彰者

大田まちづくり推進協議会

No.	自治会	氏名	No.	自治会	氏名	No.	自治会	氏名
1	城山二	酒見潤	8	大正西一	山下久子	15	諏訪二	熱田真由美
2	"	山田惇子	9	大正西二	山中廣	16	"	堀邦江
3	"	郡山忠彦	10	雪見二	長谷川喜美子	17	山崎三	常松哲夫
4	"	板木光夫	11	日の出	岩根是重	18	"	岩田幸士
5	"	三登恵美子	12	"	俵慶敦	19	"	品川正美
6	"	松田芳子	13	"	下垣幸雄	20	新諸友	藤田智美
7	柳井一	竹下邦子	14	天神一	長見繁行			(敬称略)

年間を通して健康維持のため、ウォーキングを実践されている方々の表彰です。今年度は20名の方が対象です。おめでとうございます。

(注)令和2年度、令和3年度受賞者は、今年度は該当しません。締切を過ぎて届いた自治会の方の名前は載せることはできませんでしたが、粗品は該当者全員にお配りします。

門松つくり教室

毎年恒例のミニ門松作りです。
手作りの門松で新年を迎えませんか？



昨年の作品

日 時
12月23日(金)
午前中
場 所
市民センター3階
(集会室)
定 員
10名

参加を希望される方は・・・

大田まちづくりセンター ☎82-6240まで
お申し込み下さい。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

ポーチ作り教室

8月17日から、全4回の予定で、みだしの教室を開催しました。

八木瑞枝先生を講師として、各自が思い思いの布を準備し、講師の指導の下、互いに褒め合い、工夫し合いながら、楽しい時間を過ごしました。

生徒さんの技術力が高く、予定より1回少ない開催で終えることが出来ました。

参加した生徒さんからは、「楽しく、また予想以上に立派な作品が出来ました。」と大変好評でした。

今後も、開催内容を工夫・検討し、楽しく有意義な教室開催を目指したいと思います。



◆11月～12月の主な行事◆

11
月

- 23(水) 休館日（勤労感謝の日）
- 12・26(土) 子ども手芸教室
- 18(金) 俳句教室
- 18(金) まちセンおおだまつり
実行委員会

12
月

- 4(日) おおだ町橋南VS橋北歌合戦
(無観客開催…銀テレ収録)
- 16(金) 俳句教室
- 23(金) 門松づくり
- 28(水) 仕事納め

